

令和6年度第77回北海道高等学校サッカー選手権大会 室蘭支部予選大会
兼 全国高等学校総合体育大会サッカー競技北海道予選会

開 催 要 項

- 1 主 旨 日本サッカーの将来を担うユース（18歳以下）年代のサッカー技術の向上と、健全な心身の育成を図ることを目的とし、高体連加盟チームが参加できる大会として本大会を実施する。
- 2 名 称 令和6年度第77回北海道高等学校サッカー選手権大会 室蘭支部予選大会
兼 全国高等学校総合体育大会サッカー競技北海道予選会
- 3 主 催 北海道高等学校体育連盟室蘭支部 室蘭地区サッカー協会
- 4 主 管 北海道伊達開来高等学校
- 5 後 援 な し
- 6 当 番 校 北海道伊達開来高等学校 〒052-0011 北海道伊達市竹原町44番地
TEL 0142-23-2525 FAX 0142-23-2526
運営協力校 北海道室蘭栄高等学校 北海道大谷室蘭高等学校
- 8 競技日程 令和6年5月21日（火）～24日（金）4日間
21日（火） 10:00 競技開始
22日（水） 10:00 競技開始
23日（木） 10:00 競技開始
24日（金） 10:00 競技開始
- 9 会 場 まなびの里サッカー場<伊達市東有珠町76番地1>
リーフラスフットボールパーク（室蘭市祝津運動公園）<室蘭市祝津町3丁目4>
洞爺湖町月浦運動公園（ポロモイスタジアム）<虻田郡洞爺湖町月浦44番42>
- 10 参加資格 (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。但し、休学中、留学中の生徒を除く。
(2) 選手は北海道高等学校体育連盟に加盟している学校の生徒で、本競技専門部に登録し、本競技実施要項により大会参加の資格を得たものに限る。
(3) 2024年度（公財）日本サッカー協会に登録を完了したものとする。
(4) 「高体連主催大会参加者災害補償制度」に加入または加入の意思のあるもの。
(5) 年齢は、平成17年（2005）年4月2日以降に生まれたものとする。但し、出場は同一競技3回までとし、同一学年での競技出場は1回限りとする。（「出場」とは登録やエントリーではなく試合への出場回数をさす。）大会参加資格を満たし日程等が重ならない場合は複数競技への参加を認める。
(6) チーム編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成および男女混成は認めない。
(7) 部員不足によりチームを編成できない学校については、別に定める申し合わせ事項により、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
(8) 統廃合の対象となるチームについては、統廃合完了前の2年間に限り当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
(9) 転校後6カ月未満のもの（支部大会日起算）は参加を認めない。（外国人留学生もこれに準じる）ただし、一家転住等やむを得ない場合は、支部長の許可があればこの限りではない。
(10) 各チームの登録選手は、（公財）日本サッカー協会発行の選手証を持参すること。写真貼り付けのないものは無効とする。（選手証とは、KICKOFFから出力した、選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またはスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。）

- (11) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長の承認を必要とする。
- (12) 参加資格の特例
 - ア 上記(1)、(2)に定める生徒以外で、本競技実施要項により大会参加資格を満たした生徒について、別に定める規定に従い大会参加を認める。
 - イ 上記(5)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技会3回限りとする。尚、高等専門学校については第3学年までの19歳未満の者に限る。

【大会参加資格の別途定める規定】

- 1 学校教育法72条、第115条、第124条及び第134条の学校に在籍し、北海道高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
- 2 以下の条件を具備すること。
 - (1) 大会参加を認める条件
 - ア (公財)全国高等学校体育連盟の目的を理解し、尊重すること。
 - イ 参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修学年限ともに高等学校と一致していること。また、広域通信制連携校の生徒による混成は認めない。
 - ウ 各学校にあっては、北海道高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ全道大会への出場条件が満たされていること。
 - エ 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問の指導のもと適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失っていない、運営が適切であること。
 - (2) 大会参加に際し守るべき条件
 - ア 全道高校体育大会参加生徒の指導基準及び全道高校体育大会参加心得を遵守し、競技種目別大会申し合わせ事項等にしたがうとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
 - ウ 大会開催に要する経費については、応分を負担すること。

- 11 チーム編成
 - (1) チーム編成は、引率責任者1名・監督1名・マネージャー(2名)及び選手(25名以内)とする。
 - (2) 外国人留学生のエントリー数は、4名以内とする。そのうち、試合に出場できるのは2名以内とする。

- 12 競技規則
 - (1) 2024年度(公財)日本サッカー協会制定「サッカー競技規則」による。
 - (2) 試合開始前に、選手と9名以内の交代要員の氏名を主審に通告しておき、その交代要員のうち、5名まで主審の許可を得て交代することができる。
 - (3) 交代回数の制限について
 - ① 選手交代は、後半の交代回数を3回までとする。(1回に複数人を交代することは可能)
 - ② 前半、ハーフタイム、延長戦に入る前のインターバルでの選手交代は、後半の交代回数に含まれない。
 - ③ 延長戦に入った際、後半の交代回数に関わらず、選手交代を1回行うことができる。(交代枠が残されている場合に限る)
 - 加えて延長開始時前及び延長戦のハーフタイムにも交代することができるき、交代回数にカウントされない。
 - ④ 延長戦に入ったとき、さらにもう1人(6人目)の交代はできない。
 - (4) 今大会において退場を命じられた競技者は、大会を問わず次の公式試合1試合に出場できず、それ以降の処置については、大会に規律委員会で決定する。
 - (5) 今大会において2回の累積警告を受けた競技者は、次の1試合の出場資格を失う。
 - (6) ユニフォームについて
 - ア シャツの全面・背面に参加申込書に登録された選手固有の番号をつけること。ショーツの番号については付けることが望ましい。(番号は1番から25番までの番号とす

る。) 副ユニフォームについても同様である。

イ 正副2着を必ず携行すること。(副はシャツ、ショーツ、ソックスそれぞれ正と明瞭に区別された異色のものであること)

ウ 縦のユニフォームは、識別が困難な場合のみ選手番号に台地を付けるものとする。

エ チームのユニフォーム(ゴールキーパーのユニフォームを含む)のうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判断し得るものでなければならない。

オ 参加申込以降のユニフォームの変更は認めない。なお、番号の変更も認めない。

13 競技方法

(1) トーナメント方式により室蘭支部代表を決定する。

(2) 試合時間は、1回戦から決勝まで70分間(35分ハーフ)とし、ハーフタイムのインターバルは原則として10分間とする。勝敗が決しない場合は20分間(10分ハーフ)の延長戦を行い、なお勝敗が決しない場合はPK戦により、次回進出チーム及び優勝校を決定する。

(3) 3位決定戦は行わない。

13 引率責任者 および監督

引率責任者は当該校の教員で、監督は学校長の認めた教職員とする。ただし、監督については種目の特殊性を考慮し、申し出に別途協議する。なお、引率責任者と監督が同一者の場合は教員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。

14 参加申込

※個人情報の取り扱いに関して

大会参加に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。

(1) 本校ホームページから様式をダウンロードし、必要事項を入力して下記にメール送信すること。

また、同一内容を印刷し、職印が押印されたものを顧問会議の受付または大会当日に本部で提出すること。なお、記載内容については監督が全責任を持つこと。

(2) 送付先 北海道伊達開来高等学校 小柳 信宛

メールアドレス shin.koyanagi@hokkaido-c.ed.jp

(3) 申込締切期日

令和6年5月7日(火)16時必着

(4) 選手変更

登録選手の変更は3名以内とし、本校ホームページから様式をダウンロードし、必要事項を入力して下記に送信すること。

<送付先>

北海道伊達開来高等学校 小柳 信宛

メールアドレス shin.koyanagi@hokkaido-c.ed.jp

変更申込締切期日 令和6年5月16日(木)16時必着

また、同一内容を印刷し、職印が押印されたものを大会当日本部で提出すること。なお、記載内容については監督が全責任を持つこと。

15 参加料

選手1名につき500円(高等専門学校は1名につき720円)を顧問会議の受付または大会当日に本部で納入すること。

16 表彰

(1) 優勝以下第3位まで賞状を授与する。優勝校には優勝旗を授与し表彰する。

(2) 優勝以下第2位までの学校には、6月12日から稚内市で開催される北海道大会への出場資格を与え、出場を義務づける。

17 諸会議

(1) 顧問会議 令和6年5月9日(木)13時30分から

(2) 表彰式 準決勝終了後および決勝戦終了後

18 宿泊申込

各学校で申し込むこととする。当番校より宿泊先の斡旋等を行わない。

- 19 組合抽選会 5月9日（木）13時30分に北海道伊達開来高等学校会議室において、当番校、専門委員、参加行顧問で公開で実施する。なお、参加校は顧問会議、組合せ抽選会への出席を義務づける。
- 20 そ の 他 (1) 出場校は、必ず引率教員によって引率され、選手全ての行動に対して責任を負うものとする。
(2) 競技中の疾病、傷害などの応急処置は主催側で行うが、その後の責任は負わない。
 なお、参加者は健康保険証を持参すること。
(3) 参加生徒は、スポーツ障害保険等に加入していることが望ましい。
(4) 各参加校の登録部員は、当番校負担軽減のため、競技補助員として大会運営に協力すること。
(5) 不測の事態により、競技に影響がある場合は、専門委員、当番校で競技し決定する。